平成24年9月14日

各 位

上場会社名　沖電気工業株式会社
代表者　代表取締役社長執行役員 川崎　秀一
（コード番号　6703）
問合せ先責任者　IR室長 野村　重夫
（TEL　03-3501-3836）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年５月９日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	188,000	0	△1,500	△2,000	△2.74
今回修正予想(B)	195,000	△500	△2,000	△3,000	△4.11
増減額(B-A)	7,000	△500	△500	△1,000	
増減率(%)	3.7	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	186,268	△2,893	△5,222	△9,660	△13.22

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	440,000	18,500	15,500	11,000	13.64
今回修正予想(B)	447,000	18,500	15,500	11,000	13.64
増減額(B-A)	7,000	―	―	―	
増減率(%)	1.6	―	―	―	
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	423,480	11,980	9,075	1,555	0.32

修正の理由

情報通信システム事業では中国向けATMの販売が引き続き堅調に推移することに加え、防災行政無線や、消防無線のデジタル化等の社会インフラシステム案件の獲得などにより増収が見込まれます。一方プリンタ事業では、今回の件によりスペインでの販売計画の見直しは行うものの、積極的な販売投資の効果に加え、新商品開発による商品ラインアップの拡充により市場での稼動台数は順調に拡大しております。EMS事業では半導体機器関連の需要低下はあるものの、医療やエコ分野などの新領域開拓に積極的に取り組んでいきます。

これらの結果、第2四半期累計期間では、売上高1,950億円（前回公表比70億円増収）、営業損失が5億円（同5億円悪化）、経常損失が20億円（同5億円悪化）、四半期純損失が30億円（同10億円悪化）となります。
通期につきましては、売上高4,470億円（前回公表比70億円増収）となるものの、利益につきましては営業利益が185億円、経常利益が155億円、当期純利益が110億円といずれも前回公表値を据え置きました。

なお、連結業績予想に用いた下期の為替換算レートは76円／米ドル、100円／ユーロです。

詳細については、本日開示いたしました「12年度第１四半期決算説明資料」をご参照ください。

（注）上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

以 上